

札商街角ウォッチャー調査結果（2月）

平成22年3月

札幌商工会議所 総合企画部

街角ウォッチャー調査結果（2月）

調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸事業活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の11業種・12名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
 - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
 - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
 - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
 - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

2月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いえない	やや悪い	悪い
回答者		飲食店 (地元客主体) 印刷会社		観光ハイヤー ホテル(宴会) ホテル(宿泊) スキー場 ボウリング場 新聞販売店 理美容店 スーパー 事務用品卸	旅行代理店
配 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
回答数	0	2	0	9	1
点数計	0 点	8 点	0 点	18 点	1 点

景気の現状についての上記5段階の判断に、それぞれ5点～1点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査（2月）	平均値 2.3		前回調査より平均値が0.4ポイント上昇し、 景気水準が改善している。
前回調査（11月）	平均値 1.9		前回調査より平均値が0.2ポイント上昇し、 景気水準が改善している。
前々回調査 （8月）	平均値 1.7		

※調査対象先（ウォッチャー）は一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。
尚、12月～1月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

よくなっている		
やや良くなっている	飲食店 (地元客主体)	・宴会は相変わらず少ないが、フリーのお客さんが増えている。 本州から出張で来ているお客さんがかなり多い。
	印刷会社	・年度内に納品する物件が、当初の見込みよりも増えたため。
変わらない	ボウリング場	・キャンペーンを打ち出し来客数の増加を見込むも、横這いで推移。結果、来客数は変わらず、単価を落としている状況。
	観光ハイヤー	・観光タクシーにおいては外国人が頼りの状況である。 ・第三者会議（経営者・労働者・行政）では減車が最善策という結論が出ているにもかかわらず、個々の企業では動きがなくあまり期待できない。
	スーパー	・景気が良くなれば販売単価も上げていいと思うが、良くなる要素がないので、上げることは現状無理。
	事務用品卸	・販売量、販売単価、お客様の動き等、現時点では大きな動きは見られない。
やや悪くなっている	ホテル（宿泊）	・雪まつりの来場者数が過去最高となり、客数は増加したが、ホテル側から宿泊見込み数を少なくし、定価に近い価格(昨年より単価を落とした)にした。その点で若干のマイナスとなった。
	スキー場	・値ごろ感のある価格設定としたが、来場者数が伸び悩み、さらに価格を下げた結果、収入減となっている。
	新聞販売店	・購買部数、広告（チラシ）ともに5%の減。
悪くなっている	旅行代理店	・客数は横這いだが、単価下落（安・近・短）傾向が加速、販売量は前年割れの状態が続いている。
	ホテル (宴会)	・昨年、単発的に大きな受注があったが、それに代わるものがない。度々使ってもらっていた先が、ちがうホテルなどに移るなどの動きが見られる。
	理美容店	・客数の減少、お客様との会話の中で、景気が悪いという話題がよく出る。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる		
やや良くなる		
変わらない	飲食店 (地元客主体)	・先が見えない状況が続くそう(わからない)。
	旅行代理店	・上海万博やW杯サッカーなど海外の大型イベントの開催に期待したい。
	ホテル (宴会)	・5月は、歓送迎会、総会などで業界としては多忙なはずだが、なかなか予約が入ってこない。
	ホテル (宿泊)	・特に良くなると思えない。ゴールデンウィーク中は期待できるがそれ以降はあまり動かない。ただ今年はAPEC貿易担当大臣会合の実務者会議が、札幌で行われるので、大規模にはならないが多少は期待したい。
	ボウリング場	・まだ、状況は変わらないと思う。イベントはその都度行っているが、昨年同様なので上積みにはならない。世間的に大きなイベントでもあればいいのだが・・・。
	新聞販売所	・当地区の人口は増えているが、新規購読数は全体で伸び悩んでいる。
	スーパー	・読みきれない。現在の景気動向を考慮すれば、相当思い切った政策が必要なのでは・・・。
	事務用品卸	・自治体からの受注は低迷しており、現状維持が精一杯と思われる。
やや悪くなる	スキー場	・北海道内の景気回復の見通しが立っていないことから、デフレ傾向は続くと思われる。
	観光ハイヤー	・デフレ化は更に進みそうで、安ければ全てがよいという間違った感覚が定着化し、低い人件費を求めた工場の海外進出などにより若者の就職難、労働単価の低下等閉塞状態になりそう。 ・政局が不安定で、株価も下がりそう。観光タクシーも大半が外国人頼りである。いつまでインバウンドが期待できるか？
悪くなる	印刷会社	・業界最大の需要期(3~4月)のあと、特別な需要が見込めないため。
	理美容店	・良くなる要素が見当たらない。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

飲食店 (地元客主体)	・3・4月は新しいお客さんが来るチャンス。イベントやサービス券などで販促につなげたい。
旅行代理店	・旅行会社による代理店手数料の減額・廃止が業界を直撃している。
ホテル(宴会)	・5月から6月にかけて、札幌でAPEC貿易担当大臣会合他(6月5、6日に開催)、それに関連する会合が10日間開催されるが、それに伴い、官庁などでも、その他の催しを行うことを控えているのではないだろうか? 2年前のサミットでも同様の動きが見られた。
ホテル(宿泊)	・もともと今月は稼働率のいい時なので、夏期オリンピックと違い、バンクーバーオリンピック開催の悪影響は受けていない。
観光ハイヤー	・規制緩和策の失敗により、増えすぎたタクシー台数が各地で違法駐車・空車などによる大渋滞を招いているが、減車は進まず根本的な解決には至っていない。タクシー待機場の設置、最低料金の値上げ指導等、現状で対策をいろいろ試している地域はあるが、動きは僅かである。
新聞販売所	・今月はオリンピックが開催され、誌面を賑わせているが、残念ながら購読料の増加にはつながっていない。
スーパー	・百貨店の落ち込みが著しい(前年同月比販売額対前年比10%前後の減)。スーパーはそこまで悪くはないが、それでもよくない。

札幌商工会議所
札幌街角ウォッチャー調査結果（2月）

平成22年3月5日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp